

国際シンポジウム 「沖縄における知的・産業クラスターの形成を目指して」 ～自立型経済の実現に向けた沖縄とOISTの挑戦～

主催：沖縄科学技術研究基盤整備機構

後援：内閣府、沖縄県、恩納村、琉球大学、(財)沖縄県産業振興公社、(株)沖縄TLO、
沖縄科学技術大学院大学設置促進県民会議、沖縄ゲノム研究推進協議会

基調講演

講演者：シンガポール SPRING（中小企業育成標準政策庁）長官
首相府経済開発担当特別顧問 フィリップ・ヨー 氏



フィリップ・ヨー氏

フィリップ・ヨー氏は、シンガポール首相府経済開発担当特別顧問として、他の国々との間で戦略的な連携関係を築き、更なる発展の機会を創出していくことを目指し、シンガポール政府に対して戦略的な助言をしています。また、ヨー氏はシンガポール SPRING（中小企業育成標準政策庁）長官として、地域の企業の育成と成長を目的とする政府機関を指揮しています。2001年～2007年には、シンガポール科学技術研究庁（A*STAR）の長官を、2009年までは科学技術担当の上席顧問を歴任しました。同氏はこれまで数々の国際的な賞を受賞しており、2007年には日本とシンガポール間の経済関係の緊密化及び科学技術協力の促進などに大きく寄与した功績が称えられ、日本政府より旭日重光章を受章しています。

パネルディスカッション

モデレーター： 日経BP社医療局主任編集委員 宮田 満 氏



1979年3月、東京大学理学系大学院植物学修士課程修了。同4月、日本経済新聞社に入社し、日経BP社の日経メディカル編集部を経て、81年、日経バイオテク創刊に携わる。85年、日経バイオテク編集長に就任し、96年にはBiotechnology Japanを創刊。現在、医療局バイオセンター長、慶応義塾大学先端生命科学研究所客員教授を務める。内閣府スーパー特区選考委員、内閣府総合科学技術会議評価専門調査会委員、経済産業省・文科省産学官連携拠点選考委員など、公的な役職は30を超える。東京都出身。

パネリスト： OIST 代表研究者、ソニーコンピュータサイエンス研究所取締役所長、
沖縄振興審議会総合部会専門委員 北野 宏明 博士



1984年国際基督教大学教養学部理学科（物理学専攻）卒業後、日本電気（株）に入社、ソフトウェア生産技術研究所勤務。1988年より米カーネギー・メロン大学客員研究員。1991年京都大学博士号（工学）取得。1993年ソニーコンピュータサイエンス研究所入社。1996年同シニアリサーチャー、2002年同取締役副所長、2008年7月同取締役所長。2009年6月OIST代表研究者就任。Computers and Thought Award（1993）、Prix Ars Electronica（2000）、ネイチャーメンター賞の中堅キャリア賞（2009）受賞。埼玉県出身。

パネリスト： Musea Ventures パートナー サス・ソメック 博士



カリフォルニア工科大学博士課程修了後（電子工学）、ベル社やインテル社を経て、1980年に Applied Materials 社に勤務。24年間の在職中、取締役副社長として同社を半導体装置の一流企業に育て上げる。その後、Novellus Systems 社の CEO 兼社長に就任し、2007年1月に引退するまで活躍する。50以上の米国特許を取得。1994年には業界への多くの貢献が認められ、SEMI の功労賞を受賞した。現在は、新エネルギー分野のベンチャー起業等に投資するファンド、Musea Ventures の経営者として活躍している。イスラエル出身。

パネリスト：財団法人沖縄県産業振興公社専務理事 平良 敏昭 氏



琉球大学法文学部経済学科卒業後、1976年沖縄県採用。商工労働部企業立地推進課長、観光商工部産業政策課長、企画部科学技術統括監、企画部企画調整統括監を経て、2010年4月（財）沖縄県産業振興公社専務理事に就任、現在に至る。沖縄県の21世紀ビジョンのとりまとめを担当した。

パネリスト：財団法人バイオインダストリー協会専務理事 塚本 芳昭 氏



名古屋大学大学院修士課程修了後（化学工学専攻）、1979年通商産業省入省。1997年東京工業大学研究・情報交流センター助教授、1998年東京工業大学フロンティア創造共同研究センター教授を経て、2001年経済産業省製造産業局生物化学産業課長就任、同地域経済産業グループ地域技術課長、立地環境整備課長、四国経済産業局長を経て、2007年7月退官。同7月より現職。

パネリスト：サンディエゴ経済開発公社 CEO ジュリー・マイヤー・ライト 氏



サンディエゴ経済開発公社(EDC)は、サンディエゴの成長産業である生命科学、通信、ソフトウェア、エレクトロニクス、軍事及び宇宙開発分野への投資及び公共政策について提言を行っている。カリフォルニア州政府通商一等書記官(1991～1997)、アーノルドシュワルツェネッガー知事候補経済回復評議会委員 (2003)等を経て、1997年より現職。

(アルファベット順)